



## 新規および変更情報

- [新規および変更情報 \(1 ページ\)](#)

### 新規および変更情報

次の表は、この最新リリースに関するこのガイドでの機能に対する大幅な変更の概要を示したものです。ただし、このリリースに関するガイドの変更点や新機能のなかには、この表に記載されていないものもあります。

表 1: *Unified Communications Manager* と *IM* およびプレゼンスサービスでの新機能と変更された動作

機能または変更	説明	参照先	日付 (Date)
リリース 14 ドキュメント の初回リリース	—	—	2021 年 3 月 31 日
78xx および 88xx 電話機の SIP OAuth の 有効化	SIP OAuth を使用すると、オンプレミスでも MRA 上でも、エンドツーエンドでのセキュアなシグナリングおよびメディア暗号化を CAPF なしでデフォルトで行うことができます。SIP OAuth が有効な場合、SIP 電話のセキュリティを TFTP で保護することができます。	<ul style="list-style-type: none"><li><a href="#">アクティベーションコードを使用する登録方法の設定</a></li><li><a href="#">アクティベーションコードの使用例</a></li></ul>	2021 年 3 月 31 日

機能または変更	説明	参照先	日付 (Date)
バージョンに依存しないライセンス	Unified Communications Manager は、バージョンに依存しないユーザライセンスをサポートしています。ライセンスは、サービススタイルで、サブスクリプション期間に対して発行されます。これらの V14 ライセンスは、Flex EA (エンタープライズ アグリーメント) または Flex NU (名前付きユーザ: プロフェッショナル、拡張、アクセス) から注文できます。	<a href="#">スマート ソフトウェア ライセンシング</a>	2021 年 3 月 31 日
リリース 14SU1 ドキュメントの初回リリース	—	—	2021 年 10 月 27 日
Opus コーデック トランスコーダー サポート	Unified Communications Manager には、メディアネゴシエーションを成功させるために必要な Opus オーディオコーデックのトランスコーディングをサポートする、Skinny Client Control Protocol (SCCP) で制御される iOS ベースの登録済みメディアリソースが含まれるようになりました。	<a href="#">Opus コーデック トランスコーダー サポート</a>	2021 年 10 月 27 日
OAuth 用の TFTP プロキシ サポート	Unified Communications Manager は、TFTP プロキシを SIP OAuth の展開でサポートします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">TFTP サーバのダイナミック設定</a></li> <li>• <a href="#">TFTP サーバの手動設定</a></li> </ul>	2021 年 10 月 27 日
リリース 14SU2 ドキュメントの初回リリース	—	—	2022 年 6 月 16 日
リリース 14SU3 ドキュメントの初回リリース	—	—	2023 年 5 月 18 日

機能または変更	説明	参照先	日付 (Date)
DTMF SRTP 相互接続	<p>現在、安全な通話と安全でない通話の両方でDTMFが一致しない場合に、Unified Communications ManagerによってMTPが挿入されます。ただし、安全な通話の場合は、MTPが挿入されても、当事者のメディア間でMTPの受け渡しが行われるだけで、DTMFイベントが当事者間で送受信されることはありません。Unified CM リリース 14SU3 よりも前のバージョンでは、DTMF変換は安全でない通話でのみ機能し、DTMFが一致しない場合にMTPが割り当てられていました。</p> <p>このリリースでは、セキュアなエンドポイント間でDTMFの不一致があった場合に、Unified CMからハードウェアMTPを（SRTPとDTMFの相互接続サポートにより）呼び出すことができます。</p>	<p><a href="#">SRTP DTMF 相互接続</a></p>	<p>2023年5月18日</p>
通話用 iOS ローカルプッシュ接続機能	<p>インターネット接続がなく、Wi-Fi 接続に制限のあるネットワーク環境（病院、クルーズ船、飛行機など）でiOSデバイスを使用する場合、Webex アプリはVoIPの着信通話の通知を受け取りません。インターネットに接続できない場合、Apple プッシュ通知サービス（APNS）にデバイスからアクセスすることができません。ユーザーは通話を遅延なしで受信したいと思っても、ネットワークの速度が遅い場合は、APNSでの通話に数秒の遅延が発生する場合があります。</p> <p>今回のリリースで、ローカルプッシュ通知サービス（LPNS）がAppleデバイスでの通話用に導入されています。これにより、永続的接続を使用してクライアントにプッシュメッセージが送信されるため、遅延を最小限に抑えることができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">共通サービスサポート</a></li> <li>• <a href="#">電話機とCisco Unified Communications Manager との間のシグナリング、メディア、およびその他の通信</a></li> </ul>	<p>2023年5月18日</p>



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。